

2024年9月26日

国内バス事業者として初！！ 本格導入を視野に入れた営業路線への
ワイヤレス充電設備長期運用の取組！

2025年春 東武バスウエスト(株)では、EVバスへの
ワイヤレス充電（SWPT）の実証を行います！！

東武バス株式会社
東武バスウエスト株式会社

東武バスグループの東武バスウエスト株式会社（本社：埼玉県さいたま市、社長：金井応季）では、2025年春に国内バス事業者として、本格導入を視野に入れた営業路線における長期運用は初めての取り組みとなる「停車中ワイヤレス充電（SWPT）」の実証を川越営業事務所にて行います。

この取り組みは、東武バスウエスト(株)が環境省の「運輸部門の脱炭素化に向けた先進的システム社会実装促進事業」の実施者に採択されたことから、日本国内のバス事業者としては公道を走行する営業路線において初めての取り組みとなるEVバスへの「停車中ワイヤレス充電（SWPT）」の実証を行うものです。

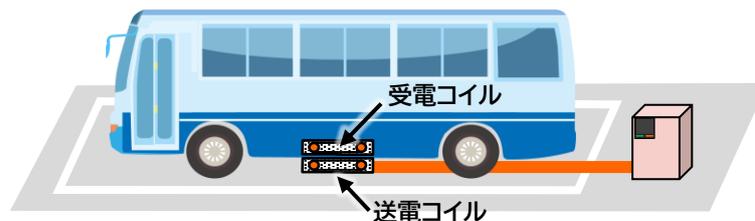
先進的な「停車中ワイヤレス充電」実証事業を実施することで、環境負荷の低減に寄与してまいります。

「停車中ワイヤレス充電」の実証に伴う詳細については、今後東武バスグループのホームページ等にてご案内いたします。

<停車中ワイヤレス充電について>

「停車中ワイヤレス充電：Static Wireless Power Transfer（SWPT）」は、充電装置上にバスを停車させ、自動的にバッテリーへ充電を行うシステムです。

停車中ワイヤレス充電は、将来、EV車両への大容量電池の搭載を不要とする走行中充電の実現への第一歩となるものです。ワイヤレスとすることで、プラグの抜き差しにかかる作業が不要になる等、充電に係る空間・時間を効率的に利用できます。



ワイヤレス充電（イメージ）※提供：(株)三菱総合研究所

【このリリースに関するお問合せ先】

東武バス株式会社 経営企画部（総務担当）森田・金子 ☎03-3621-0102